



北九州GX推進コンソーシアム 支援内容

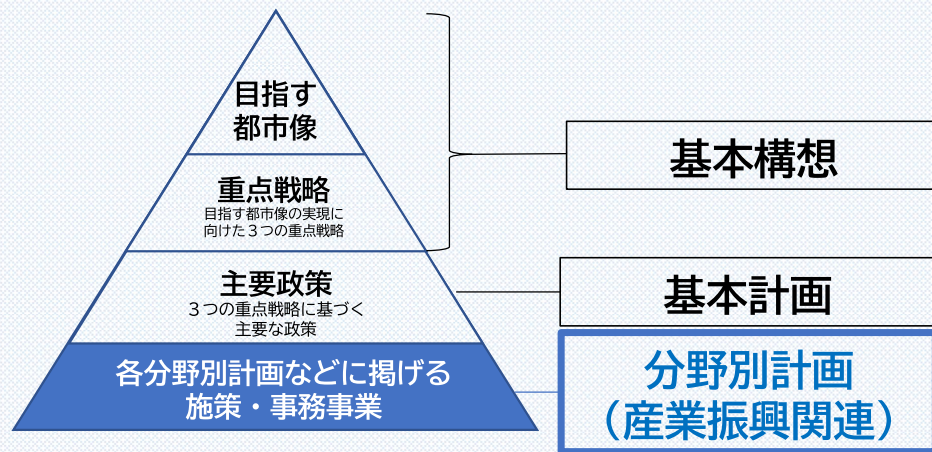
2024年7月26日(金)

北九州市産業経済局 未来産業推進担当課長 岩本 真幸

北九州市産業振興未来戦略について

今後のまちづくりの方向性を示す北九州市基本構想・基本計画では、経済成長を最優先課題に位置付けており、10年以内に市内総生産「4兆円」を目指すこととしています。

本戦略は「稼げるまち」の実現に向けた具体的な道しるべ（指針）であるとともに、北九州市基本構想・基本計画の分野別計画という位置づけになります。



【計画期間】

5年間（2024年度～2028年度（令和6年度～10年度））の計画とします。

戦略で目指す姿と方策（体系図）

【スローガン】 **世界を先導する「グリーン×テック シティ Kitakyushu」**
～課題解決先進都市への挑戦～

実現のための3つの戦略

【戦略①】
地域企業の成長・発展と
高付加価値化戦略
〈稼げる企業に変革する〉

【戦略②】
産業の裾野を広げる
成長産業創出戦略
〈稼げる企業を創出する〉

【戦略③】
「民」が主役の資源活用戦略
〈稼げる企業が活躍する〉

戦略を支える6つの横断的方策

【方策①】
産業基盤のポテンシャル
開花
〈稼げる場づくり〉

【方策②】
学術研究都市の知の活用と
GX・グリーン産業の推進
〈稼げる基盤づくり〉

【方策③】
生産性向上と新しい価値
創造に向けたDX推進等
〈稼げる企業づくり〉

【方策④】
DE&I推進による誰もが
活躍できる環境の整備（※）
〈稼げる人材づくり〉

【方策⑤】
アテンションを集める
ブランディング
〈稼げるきっかけづくり〉

【方策⑥】
メガリージョンの構築
〈稼げるエリアづくり〉

※DE&I：多様性(Diversity)・公平性(Equity)・包摂性(Inclusion)を取り入れて公平な機会のもと、多様な人材が互いに尊重しあい、力を発揮できる環境を実現するという概念

未来産業推進部について

未来産業部門の体制強化のため、令和6年4月1日付にて組織改編

産業経済局

地域経済振興部

雇用・人材確保

中小企業振興

商店街・サービス産業

産学連携(学術研究都市)

半導体産業

自動車産業

ロボット・DX・GX推進

スタートアップ推進

宇宙産業

未来産業推進部

未来産業推進課 ・ 宇宙産業推進室 ・ スタートアップ推進課

北九州GX推進コンソーシアム創設

産学官金オール北九州による
「北九州GX推進コンソーシアム」を設立。(R5.12)



↑ 設立総会(令和5年12月12日)
日本製鉄、九州電力、西部ガスなど・参加会員約

240
社

北九州市の優位性

- ものづくり産業の集積、環境分野の先進的な取り組みなどの強みを生かした「グリーンとテクノロジーの掛け合わせ」
- 日本の近代化や環境分野で日本を先導してきた歴史、イノベーションを創出する「一歩先の価値観」

北九州市の強みを生かしてGX投資を呼び込む

北九州GX推進コンソーシアムの主な成果



熱のカーボンニュートラルへ挑戦!!

IHI、日本IBMと熱マネジメント実証に着手
(R6年1月18日発表)

北九州市での生産活動再開は17年ぶり!!

AGCが水素製造関連製品の新プラント建設決定
(150億円、R6年1月30日発表)

全国3拠点の1つ!!

メンバーズが「地域脱炭素DXセンター」を開設
(R6年1月31日発表)



環境政策、気候変動対策の第一人者 !!

北九州GX推進コンソーシアム顧問

7月3日
ご登壇

東京大学未来ビジョン研究センター



高村ゆかり 教授



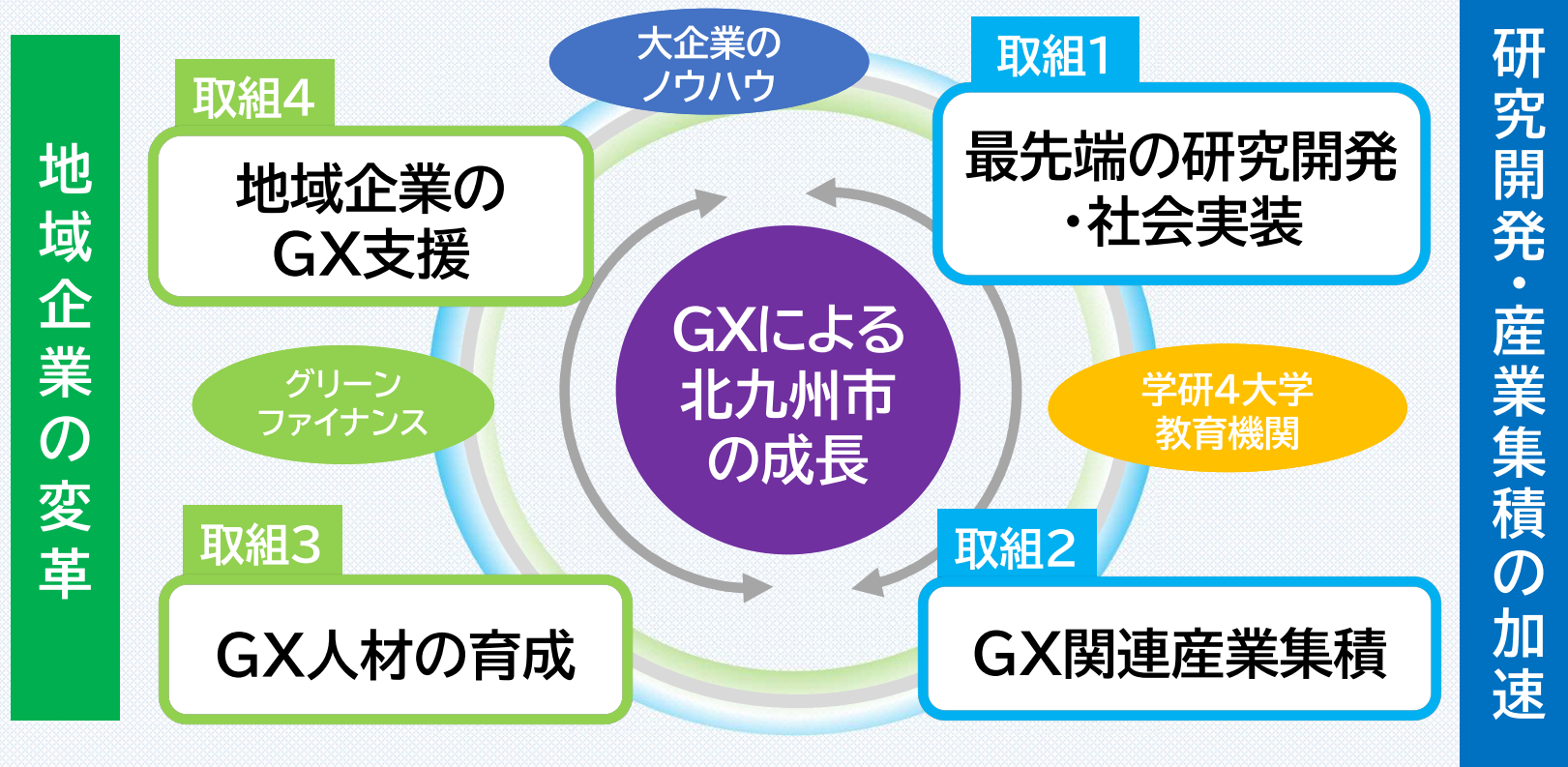
江守正多 教授

最先端の知見を北九州市でも

北九州GX推進コンソーシアムの取組み

ポイント

- 環境系に強い学研の4大学の知見を結集し、研究開発、GX関連産業集積を加速
- 大企業も含めた産学官金のサポートにより地域企業の変革を支援



産学官金オール北九州による推進体制

オール北九州によるGX推進

カーボンニュートラルを成長の機会と捉えたGX推進事業

令和6年度当初予算【48百万円】

「北九州GX推進コンソーシアム」(令和5年12月12日設立)の取組推進

- ・ コンソーシアム総会、部会の開催
- ・ 経営者向けGXビジネススクール
- ・ CO₂排出量可視化ツール無償提供(最大2,000社)
- ・ ワンストップ相談窓口、専門家派遣
- ・ GX推進補助金の創設
地域企業のカーボンニュートラルやビジネスモデル変革に向けた支援

GXによる地域企業の変革をコンソーシアムが支援

先端テーマ別研究部会

政府が掲げるGX実現に向けた重点分野を視野に、産官学金共創によるプロジェクト創出につなげる部会を設置

産学官金
「共創」の場

北九州学術研究都市等での研究シーズをさらに発展

5月23日 セミナー開催

次世代燃料、カーボンリサイクル・マテリアル部会

半導体部会

8月27日 セミナー開催

会員のニーズを具体化

設置に向けて調整中

温室効果ガス算定部会

意欲的な議論から、新たな部会設置へ

5月31日 学研都市の脱炭素化をテーマに開催

部会は随時追加

未来共創部会

新しい技術を社会実装につなげていく「共創」の場を形成

北九州GXエグゼクティブ・ビジネススクール

経営層向けGXビジネススクールを北九州市が開発

第2期
開講決定

カリキュラム

第1回 GXを捉える

第2回 自社の立ち位置を明確にする

第3回 自社GHG排出量を知る・測る・減らす

第4回 自社の製品・サービスのGX化

第5回 GXを実現するための手段

第6回 GX実現のためのアクションプラン

- 経営層を対象にGXに向けたマインドセット講座を開催
- 講義形式とワークショップを毎回開催

実施時期：令和6年10月11日～11月15日（全6回）

受講者数：15社 30名（予定）

現在、受講者募集中



ビジネススクール
ワークショップ

各社がアクションプランを作成、脱炭素経営の次のステージへ

地域企業のCO₂把握支援

企業のGXに向けた取り組みの第一歩は、CO₂を把握するところから・・・

北九州GX推進コンソーシアムでは
CO₂ 排出量可視化ツールを
無償提供

※ 希望する市内企業

最大
2000社

現在のCO₂見える化ツール
利用企業数
(2024年7月現在)

26
社

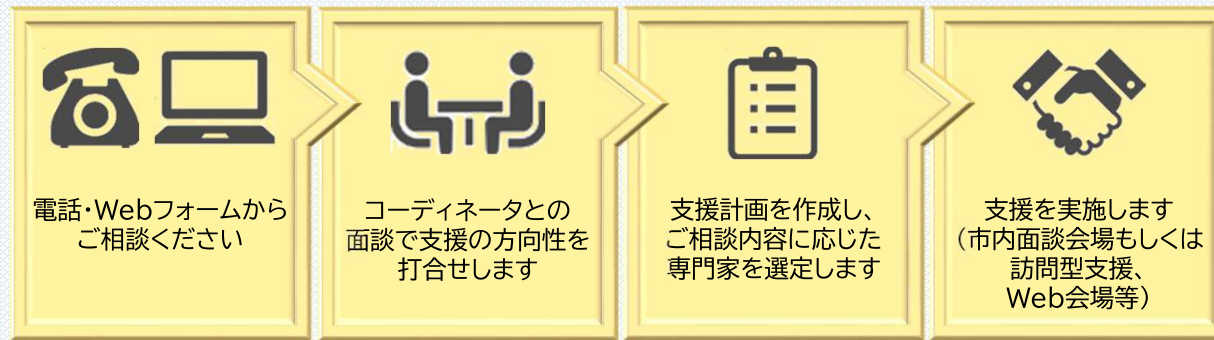


コンソーシアムがアカウントを付与
無償・無期限で使用できます

自社のCO₂を把握して、次のアクションへ

ワンストップ相談窓口・専門家派遣

グリーン成長を目指す企業の相談窓口を設け、
GXの知識・技術を有する「専門家」による伴走支援を実施



対象
北九州市内
企業

相談
無料

4回
まで

現在のところ
15件
相談対応中

幅広く
相談対応

《ボードメンバー》：ワンストップ窓口の中心メンバー
・ FAIS、IGES、北九州高専、市、寶結(ワンストップ窓口受託業者)



《専門家》：脱炭素の知見やノウハウを持つ企業群
・ 九州電力、西部ガス、IGES、環境テクノス、メンバーズ、フォーバル、ワイエムコンサルティング、デンソー九州、ドーワテクノス、三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行、東京海上日動・・・

専門家による課題解決に向けた伴走支援

ワンストップ相談窓口・専門家派遣

登録専門家（R6.5月末現在）：**16社** ※随時追加中

金融

東京海上日動火災保険会社
【GX推進に伴うリスクマネジメント】

三菱UFJ銀行

三井住友信託銀行

カーボンニュートラルに
向けた改善支援

生産ライン

デンソー九州、ドーワテクノス【IT導入】

ワイエムコンサルティング
【国内外の最新動向、ロードマップ策定】

IGES
公益財団法人
地球環境戦略研究機関

省エネ・再エネ

九州電力、西部ガス、
エネルギーマネジメント協会
【省エネ補助金】

事業変革・新分野参入
計画策定支援

IT導入
など

アップルツリー 【国内外の最新動向】

アルファコミュニケーションズ

フォーバル 【中小企業の循環経済型ビジネス支援】

メンバーズ

【企業・商品単位のCO2排出量データの算定・可視化】
【循環経済モデルによるサービス開発運用】
【社員・取引先に向けたGX意識改革】
【GX関連取組みの企業情報発信・CSVマーケティング】

日本電通

環境技術など

環境テクノス 【LCA,Jクレジット】

その他

スタートアップ、中小企業支援、企業立地補助・・・

すべてワンストップ
相談窓口で受け付け

(新規) GX推進補助金

地域企業のGXビジネスモデル変革・新ビジネス創出を推進

R6事業費 1,000万円

交付上限 500万円 補助率 1/2

補助対象者：市内事業者

これらに関する取組みを支援

- 自社製品・サービスのカーボンニュートラル
- 新商品・新サービス開発
- 政府が掲げるGX重点分野への進出

最終調整中

市場調査、事業計画策定、市場開拓、試作品製作など

GXで企業価値を高める企業の取組みを支援

地域企業の変革に向けたロードマップ

R 5 年度

R 6 年度

ステップ1 (気づき)

ステップ2 (準備)

ステップ3 (実行)

セミナー・実践事例紹介

GXエグゼクティブ・
ビジネススクール

CO₂可視化ツール無償提供

ワンストップ相談
専門家による指導
・伴走支援

テーマ別部会設置

R6新規

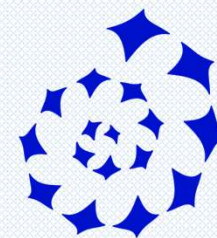
GX関連事業化支援
(GX補助金等)

ビジネスモデル変革・
新ビジネス展開

ビジネスモデル変革・新ビジネス展開に向けて総合的に支援

これからの主な動き

国の施策と連携（金融庁等）



インパクト
コンソーシアム

インパクトコンソーシアムに北九州市として参画

G X 新ビジネスを創出

G Xで新ビジネスを創出する企業への支援策を実施
(例: G X推進補助金制度の創設)

投資促進に向けた金融機関等との連携
(例: 投資促進部会の設置)

G Xを推進し、北九州市を「稼げるまち」へ

ご清聴ありがとうございました。

